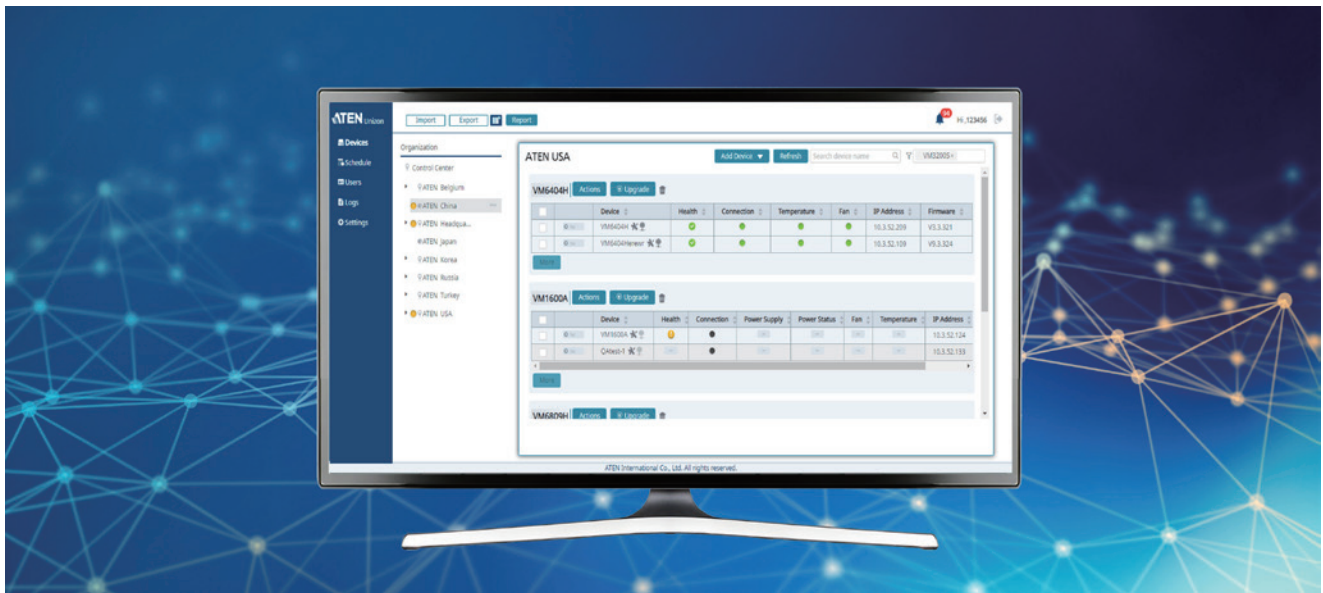


ATEN Unizon

グローバル A/V 管理プラットフォーム

ATEN Unizon™は、A/VおよびIT管理者が、ATENモジュール式マトリックスやビデオマトリックスの各ソリューションを、時間や場所を気にすることなく統合的に監視・制御・管理できる、サーバーベースのソフトウェアです。本製品は、システムの規模がどれほど大きく、どれほど分散していても、全体を統合管理するのに優れています。また、セットアップが簡単なのも特長です。管理や設定は、直感的なユーザーインターフェースで簡素化されていますので、管理者は、通常のA/Vタスク、スケジューリングされたタスク、および実行タスクを、グルーピング機能を使って一括で処理することができます。また、イベントに異常が発生した場合はトラッキングできるよう、通知を出したりイベントのログを記録に残したりします。

この統合管理ソフトウェアには直感的で効果的な機能が搭載されていますので、システムインテグレーターが、複数の拠点に数多く分散する ATENイーサネットベースのA/Vソリューションに対して、大規模システムを簡単に配置したり、システム管理者が遠隔から監視・制御・管理を行ったりするのにメリットがあります。

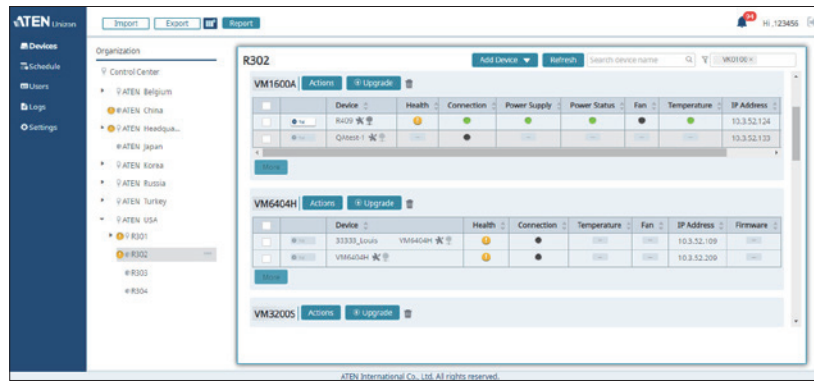


□ 特長

- ATEN イーサネット A/V ソリューションの管理、監視および制御を統合
- デバイス状態を自動検知 - 遠隔からの保守やトラブルシューティング用に、デバイスの接続状況、ハードウェアの状態（例：ファンや温度）、およびファームウェアのバージョンを表示
- 5段階のデバイスロケーションツリー - 部屋別、フロア別、建物別、地区別にドリルダウンすることでデバイスを簡単にナビゲート
- デバイスのグルーピング管理 - 一括制御やファームウェアアップグレードに利用可能
- タスクスケジューリング機能 - デバイスが定期的に実行するルーティンタスクをスケジューリング
- 異常イベントの発生時には、通知やシステムログへの記録を実施
- 操作権限のアクセスレベルは変更可能
- 主要な Web ブラウザに対応

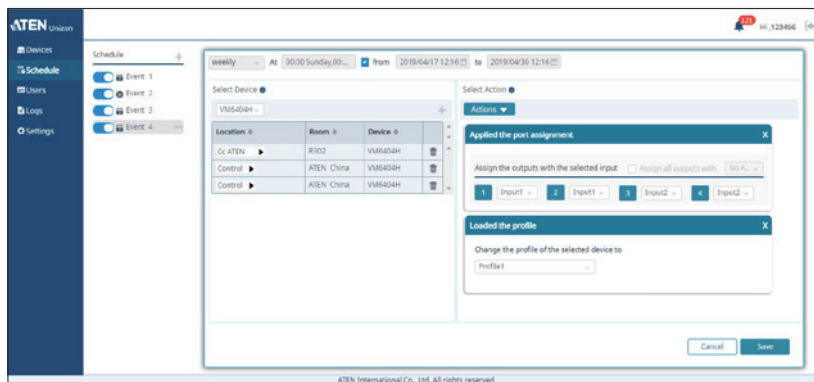
□ ポイント

1. デバイスの監視やトラッキングをリアルタイムで実施



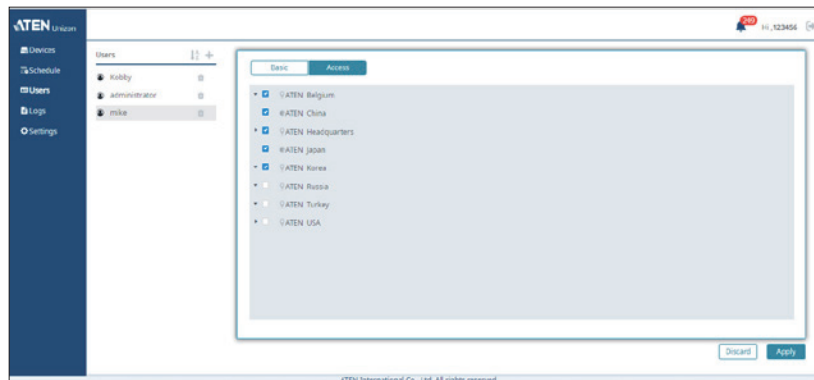
ATEN Unizon™は、温度、また、ファンや二次電源の状態といったデバイスの状態を自動的に検知します。この機能を活用してメンテナンスを実施し、事前対策を取ることで、潜在的なデバイスエラーが防げるというメリットが得られます。イベントに異常が発生した場合は、システム側からアラート通知が出されますので、管理者はこれに基づいて即時に対応することで、システムのダウンタイムを最小限に抑えることができます。システムイベントはすべてシステムログに記録され、画面に表示されますので、システムの状態が一目で確認できます。また、システムログにはデバイスの使用状況やイベントの異常が記録されますので、これらのデータから過去の使用実績を解析し、将来の最適化計画を構築することも可能です。

2. 制御やスケジューリングをグローバル規模で実現



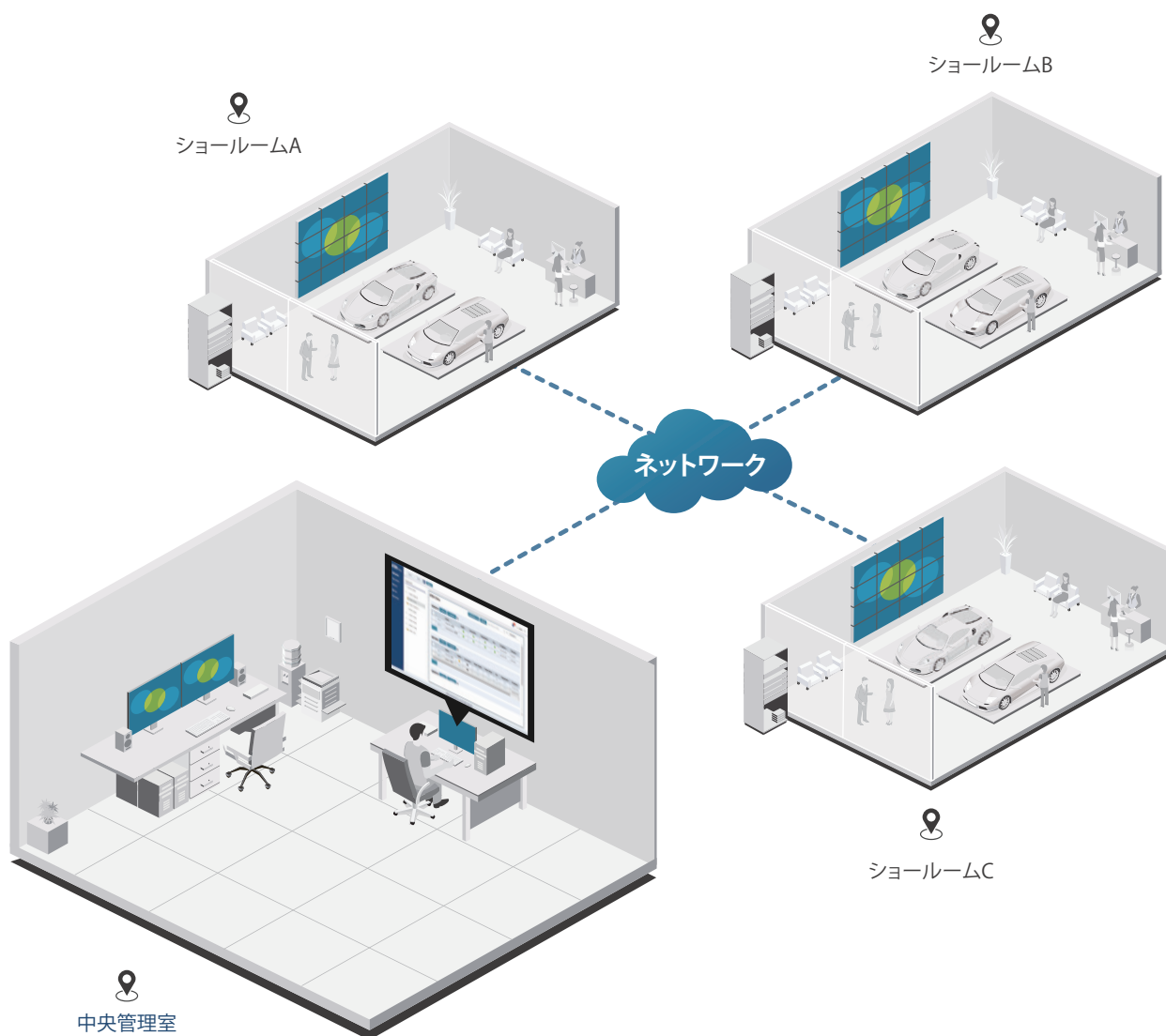
- デバイスグループの制御 - 複数のデバイスの同時設定が可能です (例: ポート切替、プロファイル、解像度、ビデオOFF)。
- イベントのスケジューリング - デバイスが実行するルーティンタスクをスケジューリングします (例: 特定の日や週に、異なるビデオコンテンツを指定された回数だけ表示する)。
- ファームウェアのアップグレード - リモートから複数デバイスのファームウェアをプラットフォームから直接アップグレードできるため、作業時間を短縮し、生産性を最大限に引き出すことができます。

3. アクセスや場所の管理



ATEN Unizon™は、部屋別、フロア別、建物別、地区別にドリルダウンすることでデバイスの場所を簡単にナビゲートできる、5段階のロケーションツリーを提供します。フロアビューを使うと、別の部屋にあるデバイスの管理を一括で行います。一方、ルームビューを使うと、部屋にあるデバイスの細かい制御が可能になります。さらに、関係者だけが情報にアクセスできるように制限するために、ユーザーロールと個々の操作権限のアクセスレベルを部屋単位で行うこともできます。

□ 構成図



□ 仕様

機能	ATEN Unizon
プロセッサー	3.2GHz
対応 OS	Windows 7 (32/64 ビット版) 以降
ストレージ容量	10GB 以上のハードディスクスペースが利用可能であること
システムメモリ	8GB
Web ブラウザ	Internet Explorer v11 以降 Mozilla Firefox v54.0 以降 Google Chrome v56.0 以降